

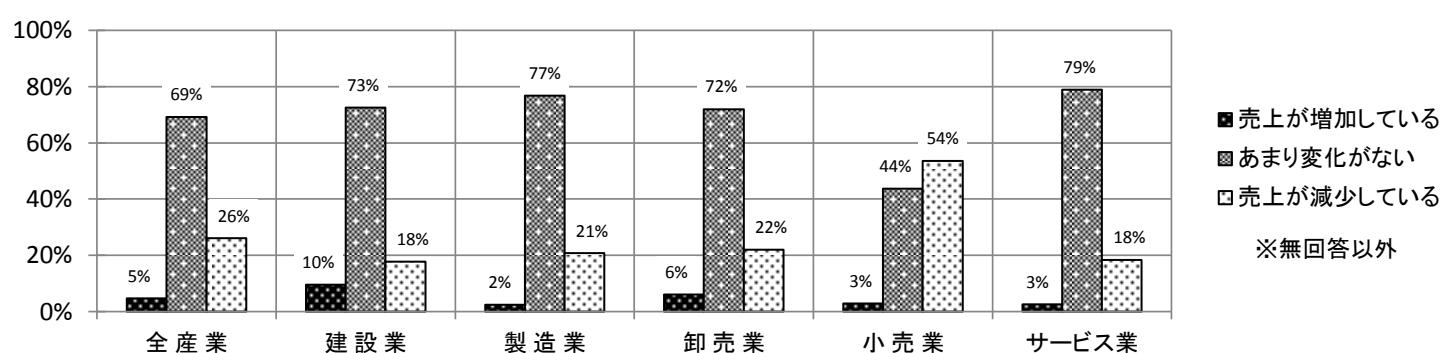
千葉商工会議所景気動向調査 …平成26年5月期… 調査期間:平成26年5月12日(月)～5月21日(水)
特別調査「消費税率引き上げに伴う影響について」集計結果

【回収状況】

	調査対象数	調査票回収数	回収率(%)
建設業	98	80	81.6
製造業	98	89	90.8
卸売業	98	86	87.8
小売業	97	77	79.4
サービス業	98	80	81.6
合計	489	412	84.3

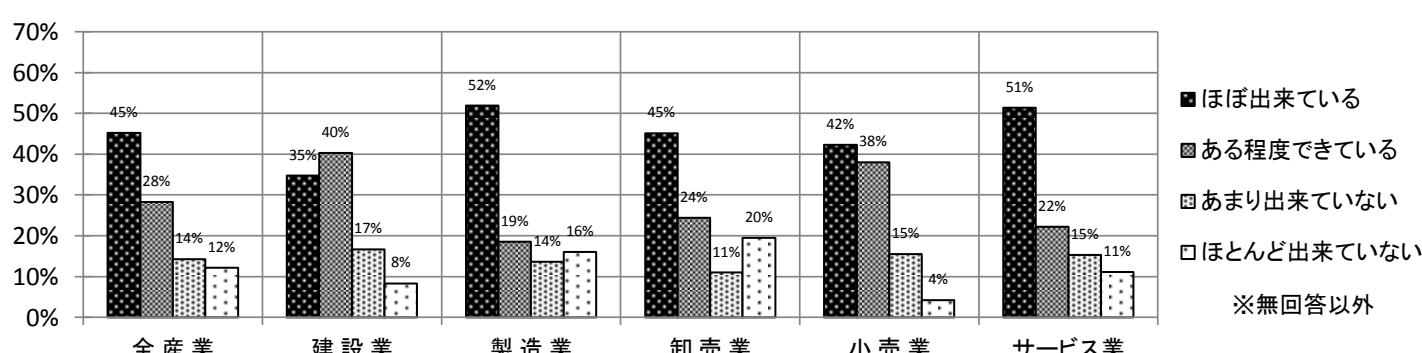
(1) 消費税率引き上げによる自社売上(消費税額含む)への影響

回答数	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
売上が増加している	18	7	2	5	2	2
あまり変化がない	266	53	63	59	31	60
売上が減少している	100	13	17	18	38	14
無回答	28	7	7	4	6	4
計	412	80	89	86	77	80



(2) 仕入価格の消費税率引き上げ部分についての販売価格への転嫁状況

回答数	全産業	建設業	製造業	卸売業	小売業	サービス業
ほぼ出来ている	171	25	42	37	30	37
ある程度できている	107	29	15	20	27	16
あまり出来ていない	54	12	11	9	11	11
ほとんど出来ていない	46	6	13	16	3	8
無回答	34	8	8	4	6	8
計	412	80	89	86	77	80



【消費税率引き上げに関する企業の声(抜粋)】

- 消費税率引き上げに伴い仕入価格の上昇、便乗値上げがある。(土木建築工事業)
- 消費税率引き上げによる仕入価格の値上げについて、税率を超える額が目立っている。(管工事業)
- 零細企業には消費税率引き上げによる経営への圧迫は深刻です。(給排水・衛生設備工事業)
- 消費税率引き上げに伴って、仕入本体価格も上昇している。(オフセット印刷業)
- 「消費税率引き上げ分を価格に転嫁できない」と今後を心配している企業がほとんどです。(コンクリート製品製造業)
- 当社の場合は消費税率引き上げよりも円安の方が大変です。(集積回路製造業)
- 消費税率引き上げに伴う影響で売上が減少している。(飲料卸売業)
- 消費税増税と円安による仕入単価の上昇により毎月赤字となっている。(石油卸売業)
- 消費税率引き上げで、消費税が還付されるまでの経理上の負担が大きい。(産業機械器具卸売業)
- 消費税率引き上げにより、3月は大幅増、4月は大幅減の売上となっている。(理化学機械器具等卸売業)
- 消費増税後の売上については、4月は減少したものの5月に入ってからは昨年並に回復しています。(男子服小売業)
- 消費税率引き上げの影響で、当店や地元商店街ともに客数が減少していると思う。(婦人服小売業)
- 消費増税の反動により客数及び客单価が大きく下落しております。(自動車部品・附属品小売業)
- 消費税8%に引き上げられた影響は9月頃にならないかと思います。(工業薬品・理化学機器等小売業)
- 5月に入って消費税の影響や円安により原材料輸入が減少すると予想される。(運輸附帯サービス業)
- 消費税対策で半年程前から内税から外税に変更、職員や顧客に慣れていただきスムーズに導入できた。(建築設計業)